

＊給食室から＊

気温の変化の大きい日が続いていますね。季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。よく食べ、よく寝て気温差に負けない身体づくりをしていきましょう。この季節、春キャベツや新玉ねぎ、アスパラガスなど、春の野菜をたくさん取り入れたメニューを美味しく楽しく食べていきたいですね。

＊＊旬の食材＊＊

春キャベツ 新玉ねぎ 新じゃがいも アスパラガス グリーンピース さやえんどう そら豆
たけのこ にら ふき 甘夏 いちご なつみかん あじ さわら

－5月5日は子どもの日－



5月5日は「子どもの日」と児童憲章が制定された日です。

1. 児童は、人として尊ばれる
2. 児童は、社会の一員として重んぜられる
3. 児童はよい環境の中で育てられる

前文で3つの理念を示しています。そして、児童の権利を12条にわたって掲げられています。

この憲章には法的な効力はありませんが、「子どもは愛おしく大切な存在だ」ということを示しています。

＊保育園で人気の絵本＊

2才児クラスから

一子どもたちに絵本を 絵本は心の栄養になります
たくさん読んであげてくださいー

《おしくら まんじゅう》

作・絵 かがくい ひろし

紅白まんじゅうがおしくらまんじゅうする面白くて可愛い絵本です。まんじゅうやなっとう、こんにやくそしてゆうれいと押しつ押しつ代わる代わるに登場します。その登場人物のコミカルな動きと愛らしい表情がとても魅力的な一冊です。「おしくら〇〇 おされて 〇〇」というフレーズは歌ってあげると子どももノリノリで身体を動かしてまんじゅうに押されるなっとうの「ねっばー」やこんにやくの「びるるん」という動きを真似してくれます。ゆうれいの「ひゅー」というフレーズはゆうれいの真似をして怖そうな声をだすと子どもはニコニコ。言葉のリズムがとても面白い絵本なので何回読んでも飽きません。歌うように読んであげると子どももついつい身体が動いてしまうそんな絵本です。保育園の子どもたちにも、大人気です。



＊子育てのヒント＊

2歳児

2歳児といえば「イヤイヤ期」真っ盛りです。それは自我（じが）が芽生え、自己主張できるようになった証です。しかし、その気持ちをうまく伝えられず、大泣きしたり、かんしゃくを起こすことがあります。「お片付けしたくない!」「座りたくない!」といった言葉の背景にある『もっとあそびたい!』という気持ちを受け止め、代弁することが大切です。ともだちとの関わりの中でも「〇〇したかったんだよね」「こっちがよかったんだね。でもおとだちがつかつてるから、あとでかしてもらおうね」と言葉で伝えることですこしずつ伝え方を学んでいきます。

また何でも自分でやろうとしたり、思い通りにしたいと思うことが多くなります。でも現実にはできないことが多く欲求を受け入れられないことを経験します。できないことに葛藤しながらも、自分でやろうとして上手くいったときには、たくさん褒めてあげましょう。やろうとする気持ちを損なわないよう、難しいことはさりげなく手助けして「できた!」という「達成感」と「満足感」をたくさん味合わせるのが大切です。